

レントゲン藝術研究所準備室

開廊：1991（東京都・大森）

取扱作家：佐藤好彦、満田晴穂、石黒昭、悠、森本愛子、桐山征士、児玉香織、あるがせいじ 他

画廊としてアートフェアなどにも積極的に参加し、アートマーケットの最前線でコレクターと作家を繋げる橋渡している。東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍中だった村上隆や、同大学修士課程を修了した会田誠、小沢剛ら若手作家の作品を積極的に展示。「レントゲンクンストラウム」「レントゲンコンプレックス」「ラディウム-レントゲンヴェルケ」と名前を変え、現在は「レントゲン藝術研究所準備室」。そして金沢に「金沢水銀窟」を共同経営している。オーナーの池内務は現代アート界で知らない人がいない。父（故人）は日本美術界の重鎮、そのDNAを生かしたアートワークに一目置かれている。

◆佐藤好彦

1968年埼玉県出身。1993年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。現代人にしか持ち得ない感覚を、量産品が持つ特有のデザイン要素と自身の実体験とを重ね合わせ、視覚化する事を試みる作品を制作。2002年キリン・アート・アワード2002最優秀作品賞受賞。2005年6thSICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）準グランプリ受賞。



◆満田晴穂

1980年鳥取県出身。2002年東京藝術大学美術学部工芸科入学。授業の一環として実施された古美術研究旅行で自在置物師・富木宗行と出会い、自在置物作家を目指す。2006東京藝術大学美術学部工芸科卒業。2008東京藝術大学美術研究科修士課程彫金研究室修了。完売作家として「情熱大陸」にも取り上げられる。



◆石黒昭

1974年神奈川県出身。2008年に独学でアーティスト活動を開始。美術史における人体のあり方を問う油彩画「A Steganographic Romance」シリーズ。遠近法のない風景画として全世界を包含する自然の断片を描く「Gravitational Field」シリーズは、本物の大理石の質感を探求する姿である。表層を反対に展開した"Marblesque"シリーズは、大理石の生成過程と自身の創造のリアリティを掛け合わせた`熱による変成`の艶かしい感覚を捉え、変成をキャンバス上に転化している。



GALLERY IDF

開廊：2002（名古屋市・本郷）

取扱作家：イクタケイコ、飯田キリコ、伊藤香奈、小野友美、河合治子、テラオハルミ 他

プライマリーのギャラリーとして若手アーティストの発掘、マネージメント、展覧会の開催、国内外のアートフェアへの参加を通して、取扱い作家達のポテンシャルを共感していただきたいと紹介している。「縁、絆」といったアーティスト達とのパーソナルなリレーションを大切にし、確かなスキルと、日本人ならではの繊細さの中にあるパワフルな個性を持つ若手作家が多い。

◆伊藤香奈

1978年愛知県出身。2001年名古屋造形芸術大学洋画コース卒業。2008年千葉大学大学院教育学研究科美術教育専攻修了。ホテル客室や病院の壁画などのオーダーも多い。また、ハンドバッグや小箱など雑貨商品も人気が高い。



◆小野友美

1985年生まれ。2009年名古屋芸術大学美術学部洋画コース卒業。あいちトリエンナーレ企画コンペ参加など精力的にアート制作を続けている。



AIN SOPH DISPATCH

開廊：2006（名古屋市・亀島）

取扱作家：川田英二、荒木由香里、伊藤正人、山田純嗣、OZ - 尾頭 - 山口佳祐、鈴木淳夫、ふるかはひでたか 他

名古屋の老舗画廊で修行をした後、独立。クオリティの高い作家を発信するプライマリーギャラリーであり続けることを、矜持としています。展覧会の企画を通してアーティストの発掘、育成を行いながらアートフェアへの参加、コミッションワーク、外部展示のディレクションにも努めています。

◆伊藤正人

1983年愛知県出身。2004年Bauhaus Universitat Weimar（ドイツ）短期留学。2005年名古屋造形芸術大学総合造形コース卒業。小説を書き起こし、その一文を抜き取った絵画や立体物のアート作品と一緒に制作するというユニークな方法で活動している。



H-art Beat Gallery

開廊：2015（東京都・神田神保町）

取扱作家：坪田昌之、今井龍満、坪田政彦、小河朋司、三田健志 他

作家はいつの時代にも見る者の心を惹き付けてやまない作品を生み出し続けている。そのような作品が21世紀に生きる作家の手によっても制作されることが信じている。それは”作品”として成り立つ基本的な要素-優れた技術、構成力、色彩感覚-これらの要素をもとに独自性を備えた作家の手によって。このような独自で現代的な感性を兼ね備えた作家を紹介している。ホテルやマンションなどへのコミッションワークも充実している。

◆今井龍満

1976年東京出身。1995年グラン・ショミエール美術学校に学ぶ(パリ)。動物たちの生命力や躍動感、ビビッドな色使いで、日本にとどまらず、海外でも人気を博している。メナード美術館などの所蔵や多くのホテルなどにも飾られている。



art gallery Komori

開廊：1985（名古屋市・栄）

取扱作家：濱野裕理、山崎龍一、潤inoue.、森本由貴子、松隈健太郎、竹内紘三 他

開廊40年近くなる名古屋の老舗画廊「アートギャラリー小森」の現代アート部門。「美をいつくしみ」「美におしえられ」「美に心をゆさぶられ」これからも美術を身近に感じていただけるようなギャラリーとして営業を続けている。

◆山崎龍一

1976年東京都出身。2002年東京造形大学造形学部美術学科彫刻専攻卒業。2004年東京造形大学造形学部美術学科研究生修了。国際瀧富士美術賞、NEXT DOOR T&G ARTS賞受賞。アジアを中心に海外からのオーダーも多い。



◆濱野裕理

1986年奈良県出身。2005年京都市立銅駝美術工芸高校洋画科卒業。2009年京都嵯峨芸術大学造形学科油画分野卒業。心の内側にある心象を描きながら自分自身の存在やそれを取り巻くいま現在の社会について考察しています。

